



336-A-1 R-3Z

MATSUYAMA  
SHIRASAGI  
LIONS  
CLUB

松山白鷺ライオンズクラブ会報誌

# しらさぎ



“大空に翔く白鷺のよう”

Vol. 16 No. 3 2008. 1

# 2007～2008年度国際プログラム

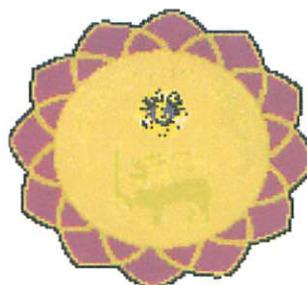
国際会長

マヘンドラ・アマラスリヤ

(スリランカ コロンボLC所属)

「変化への挑戦(Challenge to Change)」

We Serve(われわれは奉仕する)



ライオンズクラブ国際協会336-A地区

ガバナー 三谷 智省(みたに ともよし)

(高知柏LC所属)



ガバナースローガン

「ライオンよ、熱き想い・強い絆で ウィサーブ」

ガバナー・キーワード

「情熱・感動」

松山白鷺ライオンズクラブ

会長スローガン

「大空に翔く白鷺のように」





## 新年を迎えて



”残り半年、気を引き締めて！！”

会長 宇都宮真由美

早いもので会長になって半年が過ぎました。これまでの皆様のご協力に感謝いたします。大きな事業がたくさん終了したので、「あとはwe love石手川だけかな？」と思っていたところ、「献血もカンボジアに楽器を送る事業もある。」と金森保健福祉委員長にお叱りを受けました。そうですね、半分終わったということで、少しほっとしすぎていたかもしれません。ライオンズクラブにかける時間もエネルギーもあまり無いまま会長など引き受けて、皆様にはご迷惑をかけたことと思います。残り半年間、気を引き締めて努めたいと思いますので、引き続きのご協力をお願いいたします。  
2008年が皆様にとってよいお年でありますように…。



第一副会長 岡田 康資

”ライオンズ活動を実りあるものに”



第二副会長 藤岡 明

”会員皆さんの気持ちが一つに”

皆様、新年明けましておめでとうございます。  
旧年中は例会・委員会・理事会と、また数々のアクティビティーにも参加頂き、誠にありがとうございました。お陰さまで松山白鷺ライオンズクラブは益々発展をして、社会奉仕に貢献していると思われます。  
本年も何卒皆様の協力をもってライオンズ活動を実りのあるものにしていきたいと思います。後になりましたが、下半期も微力ながら宇都宮会長を支えていくつもりですのでどうぞよろしくお願ひ致します。

新年明けましておめでとう御座います。  
7月にスタートして早いもので半年が過ぎました。  
8月のジュニア空手道選手権大会、10月の食育11月のチャリティーゴルフコンペ、慈恵会の子供達を招待してのスケート教室、全て事故も無く無事終了出来たのも、各委員会の皆さん、気持ちが一つになった結果だと思います。  
今年も3月に「WE LOVE 石手川」、カンボジアに不要になった楽器を贈る活動が有ります。  
会員の皆さんの気持ちが一つになれば全て成功すると私は信じています。  
どうぞ、御理解、御協力をお願い致します。今年も宜しくお願ひ致します。



## 新年を迎えて

幹事 藤代 朋子

## "楽しさ挑戦"

毎回、例会、理事会は、緊張の連続ですが、優しい皆様のご指導により、楽しく幹事職を、務めさせて頂いています。島根県浜田市での複合地区年次大会から始まり、ガバナ公式訪問、諮問委員会と今まで味わえなかった行事に参加でき、知らなかつたライオンズの楽しさが、見えてきつつあります。

2008年、どんな新しいことが待っているのか、期待に胸がふくらみます。



会計 二宮 節文

## "予算はほぼ計画通り"

新年明けましておめでとうございます。  
半期を終えて、予算はほぼ計画通りに推移しています。  
事業資金獲得は目標額を少し下回りましたが、  
まずはまずの収入を得ています。  
残り半期も御協力のほど宜しくお願い申し上げます。



副幹事 高田 政信

## "やさしくピュアな気持ちで"

新年明けまして、おめでとうございます。  
早いもので、クラブに入会して1年と5ヶ月が過ぎました。  
昨年は、色々な事業があつて皆様も日々の仕事をされつつ、事業の段取り等が大変だったと思います。お疲れ様でした。  
個人的には、スケートや食育事業の子供たちのお礼状を読んで、やっぱり人間は「やさしく・ピュア」な気持ちを持って生活をしないと！改めて、思いました。  
今、現在最年少ですが昨年に続き皆様に可愛がられながら、がんばっていきたいと  
思っておりますので、本年も、よろしくお願いいたします。





## 年男

金森 昭



遂に恐れていた5回目の年男が来てしまった。  
あの赤い何かを着せられて、猿回しのお猿であるまいし、…と考えていた年齢になる。  
それなのに、ちっとも「抱負」なるものが浮ばない。GOOGLEを検索してみたら、「今年の抱負」で251,000件、「年男」を加えると1930件、「ねずみ」をさらに追加すると124件まで絞り込まれた。なるほど、子年の抱負は書きにくいと納得した。  
献血事業とカンボジア楽器プロジェクトをクラブの事業として、恥ずかしくないものに仕上げていきたい。ぜひ、会員諸氏のご協力を切にお願いしたい。

一矢 光一



新年明けましておめでとうございます。  
私の生まれた干支がやってきました。それも5回目。世間では還暦と言うのですが、実感はありません。ただ、平成19年後半から20年にかけては大きな節目がやって来ました。いろいろな意味でリセットして、残りが如何ほどか分かりませんが、前向きでゆっくり進んで行きたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。

中島 邦雄



毎年、新年を迎える度に、「今年は、いい年にしよう。」と願います。  
そして今年は、その願いが、いつもの年より強いように思います。家庭においては、一番下の女の子(上二人が男の子)が高校生になること、また職場においては、すし丸本店が創業60年を迎えること、そしてライオンズにおいては「WeLove石手川」を担当させて頂いていることなど、特別な事柄があるからです。  
勿論、何がどう変わる訳でもないでしょうが、私自身が年男であることも、その理由のひとつです。

毎日の生活の中で、いろいろな人と出会い、また別れ、人生を歩んでいます。  
「私に関わる全ての人が幸せになればなあ」と真剣に思っています。  
いつまでも、少年の心を忘れない48歳の私です。

伊賀上 忍



気がつけば4回目の年男=48歳でございます。若いと思っていましたが、立派な中年男子となりました。  
4回目の年男の抱負としましては「健康！」まずダイエット！現在の体重87kg→目標78kgに減量。  
「〇ゲ、ヒゲ仲間」の大久保先輩のように減量したく考えています。  
育毛は順調に進んでおり「〇ゲ」からは脱出の兆しがありますので、今年の暮れあたりは「スリムでフサフサのダンディな年男に変貌」している予定です。  
健康でライオンズ活動＆仕事＆遊びをBMWのごとく全開で駆け抜けていく所存です。  
メンバーの皆様、どうかよろしくご指導をお願いいたします。



## 新入会員入会式 10 / 18

新会員抱負

米田 佳代子

地域社会に奉仕活動を行い、白鷺の住む街づくり「人と自然との共生」を推進されておられます松山白鷺ライオンズクラブのメンバーとして入会いたしました米田佳代子です。昨今、環境破壊や地球温暖化、様々な社会問題が自分の周りに押し寄せていることを実感する機会が多くあることに危機感を感じております。多くの自然とふれあい、心豊かに過ごせる町づくりを目指し、地域に少しでも貢献できる活動に積極的に参加していきたいと思います。今後とも宜しくご指導をお願い致します。



## アワード・贈呈 10 / 18

メンバーシップ・アドバンスト・キー賞(5人キー賞)

御手洗 孝



当クラブをより活性化し、活動をより多くの人に知って頂きたい！  
その思いが、5名のメンバーのスポンサーになれ、今回の賞を頂く事が、出来たと思っています。  
今後も良きメンバーの入会を期待すると共に、私自身もクラブ発展の為、精進致します。

スポンサー名

岡田 康資  
坂本 和弘(退)一矢 光一  
北川 憲一

玉井 芳二



# チャリティゴルフ 11／12

計画；財務、事業資金獲得委員会

委員長 村井 重美

皆様のご協力のお蔭を持ちまして、無事チャリティゴルフ大会を終わる事が出来ました。厚く御礼申し上げます。

この資金獲得事業もスタートして5年余り経ちますが、今年は経済、社会的に大変厳しい中にも関わらずせず、200人を超す参加者の皆様がチャリティー事業に関心を持って頂きましたのは、全て各クラブメンバーの努力と人徳のお陰と思っています。この人と人が触れ合う事業を通じて良い縁が出来て、今直ぐにはメリットはなくとも、何時か何所かでこの御縁で善き事が有ると思います。そんなきっかけになって貰うことが出来ればありがたいと思っています。

又、この沢山の人達に動いて集めた善意の資金を青少年育成にまた環境保全の資金にどの様な形で残すのか、さすが松山白鷺LCと言われる活動にすることが、役員幹部担当者の主案と思っています。次回に担当する、メンバーにも温かいご支援を頂きますようお願いいたします。



1、日時 07年11月12日（月曜）

2、場所 道後ゴルフクラブにて

3、目的 事業資金獲得して青少年育成また環境保全の資金を獲得する為  
内容

所要人数 ゴルフ参加者 191人 手伝い専用 10 合計 201人

4、収支報告

「収入の部」

現金協賛	会員メンバー20名による寄付金	28,000円
	チャリティーホールによる寄付金	163,500円
参加費用	2000円×191名	382,000円
場所使用協力金	道後ゴルフクラブより	200,000円
参加賞ボール売上（余り物処分）	2名で	10,500円
	計	783,850円

「支出の部」

ジュース代・お菓子代	16,325円
商品代	447,800円
	計 464,125円
事業資金獲得収支合計	319,725円



## 食育事業 10 / 31

青少年国際交流委員会 委員長 浜崎 友二

平成19年10月31日に青少年育成アクティビティ「食育劇を通して食生活の大切さを学ぶ」の事業を実施しましたので報告致します。

1. テーマ  
食育劇を通して食生活の大切さを学ぶ
2. 実施要領  
日 時 平成19年10月31日 9時30分～12時00分  
場 所 新玉小学校体育館  
対象者 新玉小学校全校児童・保護者・教職員 約650名  
出演者 こども・まなび隊(梶原 剛・山本 清文・前田 浩和)  
内 容 劇の内容 まなびたいぞう博士の「食育研究大発表会」
3. 支出金額 278,838円 (予算額30万円)
4. 会員メンバーの出席者 16名 (別紙参加者名簿)
5. 報道機関の取材状況  
愛媛新聞社(掲載記事別紙参照)・愛媛CATV・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ
6. 参加者の感想  
校長より、お礼状と児童の感想文を頂いたので添付します。  
進行について反省点はあるものの、有効であった旨の報告となっている。
7. 実施効果  
新玉小学校の今年のテーマ「早寝・早起き・朝ごはん」とピッタリ合っていて、学校側の参加意識が高かったこともあり、児童・保護者・教職員ともに、食べることの大切さ、栄養バランス、感謝の気持ちなどについて理解が進んだとの感想を多く頂いた。このアクティビティの目的である子どもたちが健やかに育つて行くことに少しへ貢献出来たと思います。



食育劇を体験した感想を多くいただきました、その中からピックアップしました。

子どもたちの物は、原文のままです。

1年生

すききらいしたら、びようきになるんだなとおもいます。バランスはだいじなんだなとわかりました。

3年生

わたしは食育げきを見て朝ごはんはたいせつなんだなと思いました。それにきゅう食をつくる人は、体にけんこうにならぬをたくさんつかってくれてうれしいと思いました。

4年生

ぼくは、今までほとんど野さいをとつてなかつたけど今日のげきで野さいをとらないと体の調子が悪くなると聞いたので今度からはバランスよく食べたいです。

5年生

わたしは、今日の劇を見て自分の好きな物をたべたり、かたよつた生活をしていると元気のいい体じゃなくて悪い体になるということがわかりました。そして、今日の給食は栄養士さんが健康になるためにこんだてを考えてくれていました。今日の給食、なにかを食べる時にはなんにでもかんしゃすることを忘れずに大切に食べて自分でも三色の食べ物をわけて食べたいと思いました。今日のげきを見て生かしたいと思ったのは、かたよつた食べ物ばかりではなく、三色の食べ物を考えながら食べたい。それと作ってくれた人、命をくれた生物などにかんしゃして食べたいです。本当にわたしたちはめぐまれていることをこのげきで強くしました。

6年生

私は、初め朝ごはんは食べなくても大丈夫だろうと思っていたら、一日元気にすごすには朝ごはんを食べることが大切だなあと思いました。またずっと説明をするだけではなくちょとした劇も入れていてみみんな楽しんでいて分かりやすかつたなと思いました。赤の体をつくる食べ物と、黄色のエネルギーのある食べ物と、緑のととのえる食べ物をバランスよく食べたいなあと思いました。私は野菜の中でピーマンが苦手だけど、これからはがんばって食べるようにならうと思いました。このような機会はとても大切だし食べ物のバランスなどをもっとたくさんの人人に知つてもらいたいと思いました。また好ききらいをなくしていきたいです

**保護者**

- ・楽しくインパクトのある色使いで子どもたちに分かりやすくてよかったです。
- ・低学年の子どもは、帰宅してから食卓での会話が弾んだ。
- ・オーバーアクションが子どもの心をつかんでいた。

**教職員**

- ・今どきの子どもに合わせて、劇やゲームを取り入れ、楽しく食べ物の働きを理解することができた。
- ・学校栄養職員との連携により、その日の給食につないでいったのはよかったです。
- ・今まで、何となく食べていた食事だが、「食べる」ことの大切さ、栄養のバランス、感謝の気持ちなどについて感想を述べる児童が多くいた。
- ・朝ごはんの大切さ、バランスよく食べることの大切さについて、子どもたちに分かりやすく楽しく教えていただったので、内容的にはよかったです。



挨拶 宇都宮会長



新玉小学校 龍田 純孝 校長先生



## スケート教室 11 / 17

保健福祉 理事 重松 秀男

スポーツを通して、福祉活動に貢献出来ないかと考え昨年の6月頃、子供たちを招待してスケート教室などの事業をやることを計画した。しかし7月の段階で企画は勿論、予算が決まっていなし、どこの子供たちを招待したらいいかも決まっていませんでした。その時、当委員会メンバーの篠崎さんが、市内にある児童施設のことを調べていただいてその中から、イヨテツスポーツセンターに近い愛媛慈恵会の子供たちを招待したいと思い、ひとりで学校に出向き先生にこの企画を依頼してみたら、気持ちよく承諾していただきましたがそのあとが大変でした。第2例会の変更・企画書・予算案の作成・日時の決定・タイムスケジュールなど、日々重圧が掛かってきて新規事業の難しさを感じていました。その他、初心者の子供たちを教えてスケートの面白さ・楽しさなどを感じてくれるか? それとも二度と行きたくなくなるか、前日まで不安で一杯でした。当日、委員会メンバー全員とお手伝いのメンバーのおかげで、スムーズにスケジュール通りに事が進行して愛媛慈恵会の子供たちも49名参加してくれ、終了間近まで楽しそうに歓声を上げて滑っているのを見てホットしましたが、これで終わらずまた来年もスケート教室が出来ればと、思います。

(\*愛媛慈恵会からのお礼状と参加した児童の感想文の写真は後ろのページに載せています。)





黒い影はスピードスケート滑走中の2人





## 家族忘年例会 12 / 20

去る12月20日 杣ルはなゆづきに於きまして恒例の家族忘年例会が開催されました。躍動感に満ちたアトラクションあり、子供達の腕相撲や全員参加のゲームありで、あつという間でしたが楽しい一時を過ごしました。



挨拶 宇都宮会長



開会挨拶 岡田第一副会長

2006～2007年度クラブ会長優秀賞  
前会計御手洗 孝 前幹事 黒田 浩 前会長田中 勝

乾杯 藤岡第二副会長



アトラクション 琉球国祭太鼓





## MATSUYAMA SHIRASAGI LIONS CLUB

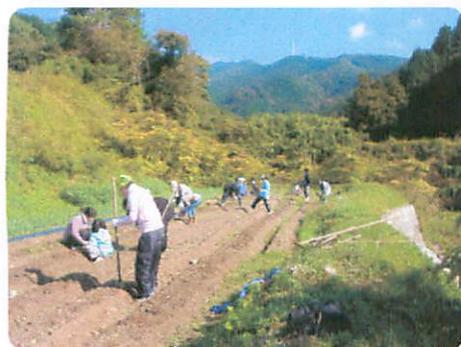


閉会 田中 前会長



## クラブ通信 信

皆さん、明けましておめでとうございます。今年も張り切ってクラブ通信のレポートをさせて頂きます。年明け一発目にご紹介したい話題は、「秘密基地」？！と言っても、隠れ家的な秘密基地ではなく、趣味で始めた家庭菜園が、7反(2,100坪)と言う広大な秘密基地(畑)になっていたお話です。このお話の主人公は、岡田第一副会長であります。岡田さんと言えば、皆さんも御存知の通り「洋服屋」さんですが、作られたものを販売するだけでは、何か物足りない！何か自分で一から作りたいと考え、5年前に近所の方から畑の隅を借り、遊び程度で野菜作りを始めたそうです。自分の好きな事を自分だけの空間で楽しむ…これぞまさしく秘密基地の醍醐味！思わず自分が子供の頃、近所の倉庫なんかを、勝手に友達と「秘密基地化」して遊んでいた事を思い出しました。しかし岡田さん、野菜作りをしているうちに農業の奥深さに填まってしまい、2年前に農業資格を取る為には5反(1,500坪)以上必要な為、7反の土地を借りたそうです。しかも将来的には商売になったらと思い、㈱ベジフルファームとして法人化しているそうです。岡田さん曰く「社員は俺一人やけどね！」との事でしたが、勿論トラクターや耕運機といった機械から、定番の軽トラも所有して本格的に取り組んでおられます。そうして出来上がった広大な秘密基地には、現在玉ねぎ2,500本(3月収穫)と、にんにく7,000個(6月収穫)が発育中らしく、この玉ねぎの種植えには、藤代幹事もお友達を連れて、お手伝いされたそうで、きっと収穫を楽しみにされていると思います。「日本は農作物の自給率は40%切っとんよね、先進国では日本くらいやない！もっと日本は農業に力を注ぐべきよね。それに光・水・土があれば農作物は育つし、何より本人の腕一つで物が作れるんやから！」と熱く語る岡田さんの顔は、洋服屋さんではなく完全な生産者の顔でした。現在の規模では全然採算が取れないから、まだまだ基地の拡張と有機栽培等の取り組みを視野に入れ、岡田隊長？！の野望は続くのでした。私も、岡田さんの秘密基地の一部を借りて、ビールのつまみ用の枝豆でも植えさせてもらおうかなあ？なんて考えてしまいました。岡田第一副会長、年明けの慌ただしい時にお話を聞かせて頂き、有難うございました。皆さん、東温市志津川方面に行かれた際は、よ～～く田んぼの方に注意して下さい。普段見れないクワを持った岡田第一副会長が居るかも……！



ある日の岡田第一副会長と同行 藤代朋子

さくら温泉を過ぎた頃から、のどかな田園風景が広がり、もうこれ以上は人家がないという山奥に岡田第一副会長の畑がありました。先ず草取りから。慣れないくわを使い土を掘り起こしていく。大変だが実に楽しい。石ころを取り除き硬くなった土を念入りに手でほぐしていく。岡田第一副会長曰く「手をかけなければかけるほど良いものができる」とのこと。やっと玉ねぎを植えることになり、掘り起こした土に苗を並べ大きく育てようと願いながらそっと土をかける。今までではしゃぎたわむれていた小さな子供達も神妙に植えている。夕日が傾く頃、玉ねぎは整然と植えられ、以前に植えられたニンニクの青い葉が風にゆらぎ、とても美しい光景です。オゾンいっぱいの場所で土をいじることの楽しさ。野菜の成長を見つめるとおしさを味わい、子供達にとっても野菜に興味をもつことができ、食育の場として良い機会ではなかっただろうか。

3月の収穫が楽しみ！



## クラブスケジュール

2月第2例会は3Z合同例会です  
 3月第1例会は「We Love石手川」です  
 みなさん全員参でお願いします

## 2008年2月～5月 松山白鷺ライオンズクラブ予定表

2月		3月		4月		5月	
1日 (金)		1日 (土)		1日 (火)		1日 (木)	第1例会
2日 (土)		2日 (日)		2日 (水)		2日 (金)	
3日 (日)		3日 (月)		3日 (木)	第1例会	3日 (土)	憲法記念日
4日 (月)		4日 (火)		4日 (金)		4日 (日)	みどりの日
5日 (火)		5日 (水)		5日 (土)		5日 (月)	こどもの日
6日 (水)		6日 (木)		6日 (日)		6日 (火)	
7日 (木)	第1例会	7日 (金)		7日 (月)		7日 (水)	
8日 (金)		8日 (土)		8日 (火)	(会員・出席)(環境保全)委員会	8日 (木)	(PRJ)保健福祉)(青少年国際交流)
9日 (土)		9日 (日)	第1例会(石手川)	9日 (水)		9日 (金)	(計画財務事業資金獲得委員会)
10日 (日)		10日 (月)		10日 (木)	(PRJ)保健福祉)(青少年国際交流)	10日 (土)	複合地区年次大会(広島市)
11日 (月)	建国記念日	11日 (火)	(会員・出席)(環境保全)委員会	11日 (金)	(計画財務事業資金獲得委員会)	11日 (日)	複合地区年次大会(広島市)
12日 (火)	(会員・出席)(環境保全)委員会	12日 (水)		12日 (土)	地区年次大会ゴルフ(高知)	12日 (月)	
13日 (水)		13日 (木)	(PRJ)保健福祉)(青少年国際交流)	13日 (日)	地区年次大会(高知)	13日 (火)	(会員・出席)(環境保全)委員会
14日 (木)	(PRJ)保健福祉)(青少年国際交流)	14日 (金)	(計画財務事業資金獲得委員会)	14日 (月)		14日 (水)	
15日 (金)	(計画財務事業資金獲得委員会)	15日 (土)		15日 (火)		15日 (木)	第2例会
16日 (土)		16日 (日)		16日 (水)		16日 (金)	
17日 (日)		17日 (月)		17日 (木)	第2例会	17日 (土)	
18日 (月)		18日 (火)		18日 (金)		18日 (日)	
19日 (火)		19日 (水)		19日 (土)		19日 (月)	
20日 (水)		20日 (木)	春分の日	20日 (日)		20日 (火)	
21日 (木)	第2例会	21日 (金)	第2例会	21日 (月)		21日 (水)	
22日 (金)		22日 (土)		22日 (火)		22日 (木)	
23日 (土)		23日 (日)		23日 (水)	理事会	23日 (金)	
24日 (日)		24日 (月)		24日 (木)		24日 (土)	
25日 (月)		25日 (火)		25日 (金)		25日 (日)	
26日 (火)		26日 (水)	理事会	26日 (土)		26日 (月)	
27日 (水)	理事会	27日 (木)		27日 (日)		27日 (火)	
28日 (木)		28日 (金)		28日 (月)		28日 (水)	理事会
29日 (金)		29日 (土)		29日 (火)	昭和の日	29日 (木)	
		30日 (日)		30日 (水)		30日 (金)	
		31日 (月)		31日 (木)		31日 (土)	

・指名委員長の任命	・第三回諮問委員会	・選挙会	・336複合年次大会
・指名委員の任命	・指名会	・336A地区年次大会	
・指名委員会	・新会員オリエンテーション		・会報誌の発行

各会は予定を記入しておりますので事務局へご確認ください。

拝啓

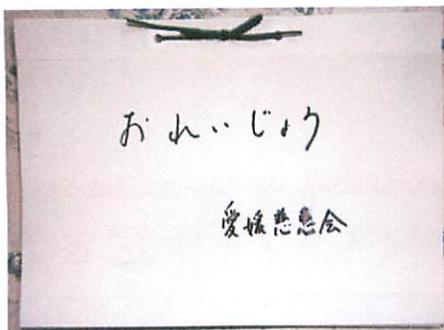
落ち葉が散り日増しに寒くなる折から皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、先日は、私方の児童をスケートに招待していただきありがとうございました。イヨテツスポーツセンターは、当施設から近くにありながらスケートは初体験という児童が殆どで前日より楽しみにしておりました。ライオンズクラブの皆様の親切丁寧な指導のお陰で滑れるようになったという子どもたちの話を聞いて、何事も経験が必要だと感じました。今回の招待行事により多数の児童がスケートに興味を持ったことと思います。本当にありがとうございました。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。時節柄一層ご自愛くださいますようお願い申し上げます。尚、子どもたちの拙い感想文を送付いたしますのでご笑覧くださいませ。

敬具

平成19年11月20日.

愛媛慈恵会 宮崎



### あとがき

明けましておめでとうございます。  
クラブ年度は半分が終わり、後半に差し掛かりますが、  
新年を迎え今一度、気持ちも新たに活動していきたいと  
考えております。今回の広報誌では、当クラブが行った  
初事業を掲載しましたが、食育・スケート共に沢山頂いた、  
お礼や感想の作文を、全て載せれなかつたのが残念です。  
当クラブメンバーの活躍、当委員会メンバーがし  
っかりとPRしていきますので、残り半年頑張っていき  
ましょう。

### PR・IT委員会メンバー

委員長	北川 憲一	副委員長	河端 民平
	一矢 光一		芝 壽彦
	玉井 芳二		高田 政信
	和田 忠則		兵頭 史
	御手洗 孝		米田 佳代子

今期会員純増2名が目標です。  
必ず達成しましょう。

例会欠席時は、必ずメイクして下さい。

各アクティビティーに積極的に  
参加しましょう。

### PR・IT委員会からのお願い

今年度のクラブ会報誌では、“クラブ通信”として皆さんの「お薦めスポット」や「面白い出来事」等を紹介していきたいと考えております。

勿論、仕事に関わる新事業・新商品の案内や、趣味や特技の紹介等々、身近な情報を待ちしております。心温まるちょっとといい話や、体験談も結構です。

当委員会メンバーに、ご連絡頂ければ取材にも伺います。

尚、当クラブのホームページでも投稿を受付ますので、皆さんの情報提供をお待ちしております。

ホームページURL <http://www.lions.qee.jp/>

携帯サイト <http://www.lions.qee.jp/i/>

\* 今年度の会報誌発行は残り5月の1回となりました。

季節柄・事業時期等の理由で、提供頂いた情報を掲載出来ない場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

例会場▶松山全日空ホテル

ケラ事務局▶松山市一番町一丁目13-5 TEL.089-913-1637

発 行▶336-A地区 IR-3Z 松山白鷺ライオンズクラブ

編 集▶発行人 PR・IT委員会

U R L▶<http://www.lions.qee.jp/>

例会日▶毎月第一・第三木曜日

印 刷▶事務局 PR・IT委員会

メール▶[sirasagi@lions.qee.jp](mailto:sirasagi@lions.qee.jp)



MATSUYAMA SHIRASAGI



“白鷺の住めるまちづくり”  
松山白鷺ライオンズクラブ